

第 65 号

こうとさい、ど



兵庫県立大学 軟式庭球部

神戸商科大学 軟式庭球部

「ト」うとさいど第65号

目次

会長挨拶

学部二十八回 豊谷一郎

淡水軟式庭球クラブの皆様にはお健やかにお過ごしの事と存じます。

今年は猛暑日が多く、残暑も長く厳しい夏でした。また各地で集中豪雨があつたり竜巻が発生したりしました。被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。

スポーツでは大リーグ一刀流の大谷選手をはじめとする日本人の活躍、また世界陸上、世界バレー、阪神タイガースの最短のリーグ優勝等盛り上がった一年でした。

関西万博では当初の不評を吹き飛ばす入場者数の快進撃で、後半は入場すら困難な大盛況でした。やつと秋を感じる季節には高市早苗氏が日本では初めて与党の女性総裁となりました。色々あった令和七年もあと一ヶ月ほどで終わろうとしています。

皆様にとつてどのような一年でしたでしょうか。

昨年会長に就任し一年が経ちましたが、役員新体制スタートに当たり、クラブ会則に則り、永続発展を目指して良き伝統を「繋ぐ」・「つながる」を指針として、今の課題をあらためて「見える化」し、その対策について役員メンバー全員で検討を重ねてまいりました。重点テーマは以下の3点と考えています。

- ・「淡水軟式庭球クラブ」と「現役部員」から~~会員~~皆様への情報発信を増やしていく
- ・財政難に対応し「出来るコスト削減」は何かを考え、実行しよう
- ・学年、年代を軸としたネットワークを作ろう

十月の総会では変化していく事柄と予算案を皆様にお伝えし承認いただきました。

順不同ですが

- ①ホームページへの情報提供の強化（タイムリーに活動を掲載する）
- ②（十一月発行の）こうときどはインターネットを通じて閲覧できるようにして紙冊子での発行送付をやめる（県立大軟式庭球部東学舎のホームページから閲覧できる）
- ③ 学年幹事（新）を任命し、学年周りのネットワーク作りをリードしてもらう

④ 役員会を基本「商大サロン（三宮）」で行う（コスト0）

⑤ 年会費を六千円にする（今年度は近畿六大学75周年記念行事の為 別途特別寄付を募る）

以上、総会にご参加頂いた皆様には重複になりますが、改めてご報告致します。

最後に、淡水軟式庭球クラブOB・OGの皆様方には、ご理解と更なるご支援をお願い申し上げますと共に、益々のご健勝を心より祈念いたしております。



「二十五年度のテニス部の活動とキャンパスの状況」

兵庫県立大学 軟式庭球部 顧問 當間 克雄

OB・OG諸氏におかれましては、平素より兵庫県立大学東学舎軟式庭球部にひとかたならぬ御支援を賜り、厚く御礼申上げます。コロナ禍からもあけ、日常が戻りつつある中で、軟式庭球部の活動も以前と同じような状況になりつつありますので、本年度もどうぞ宜しくお願ひ致します。

今年度の軟式庭球部は、男子部1名、女子部6名、計7名の新入部員を迎えてました。本年度は女子部の新入部員を多く確保することができ、マネージャーを含めた部員は男子部21名、女子部22名になりました。本年度はマネージャーの新入部員が確保できなかつたことは残念ですが、男子部、女子部とも何とか人数を維持しております。次年度の新入生確保についても、引き続き部員の維持・拡大を期待したいと考えています。

本年度のリーグ戦につきましては、春季リーグ戦の結果は、男子部については2勝3敗で5部リーグに残留という結果を得ました。女子部は4勝0敗で5部リーグの1位となり、4部リーグへの昇格となりました。ドイツの文豪ゲーテは、「最善の努力をしてみよう。その結果は努力しないよりもはるかに良い成果が得られるはずだ。」と言っています。今回の結果は、最善の努力をした結果が女子部に出たのかなど喜んでいます。男子部は何とか残留していきますので、次の試合では何とか頑張り、また新たな取り組み（最善の努力）も行なつて、より良い結果を期待したいと考えています。

例年同様、この紙面をお借りして本学の近況もお伝えいたします。神戸商科キャンパスでは現在、国際商経学部と社会情報科学部の2学部で構成されています。社会情報科学部はデータサイエンスを教育・研究する学部ですが、DXやAIの発展・普及もあり、今後学部定員を増やすことが決まっています。また国際商経学部には、英語だけで講義をするグローバル・ビジネス・コースがありますが、そこも拡充することが決まっています。グローバル化とDX推進・AI活用の流れが、2つの学部のあり方にも大きく影響を及ぼしている状況です。

最後になりましたが、OB・OG諸氏におかれましては、兵庫県立大学軟式庭球部の発展に今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、どうか宜しくお願ひ申し上げます。

クラブ活動とOB会

学部23回 住野 幸男（OB会前会長）

学部23回の住野です。昨年秋に畠谷会長に淡水会軟式庭球部OB会会长を引き継いで戴くまで、6年間会長を勤めさせて戴きました。振り返ると期間の半分はコロナ禍に翻弄されたこと。令和4年に創部80周年の記念会が開催されたこと、また長きに渡り近畿六大学軟式庭球連盟の会長としてその発展に寄与された西崎眞佐男先輩がご逝去されたこと、またその近六に大阪公立大学が加盟されたことなどいろいろなことがありました。そのような日々の変化の中、私の就任時のOB会の改革課題の一につにOB会への参加人数や年会費収入の伸び悩みを如何に改善するかという目標がありました。OB会の事務局長を中心に色々その改善策を検討、実施してきましたが、コロナ禍の影響もありなかなか思うほど目的は達成できず、現畠谷会長、安井副会長をはじめとする幹事の皆さんは引き続きその対策に様々な努力をして頂いています。ここ数年OB会の参加者は60歳以上が圧倒的に多く、若い30歳台、40歳台が非常に少ないのが現状です。そこで関西に在住の若いOBの方に各年代で幹事をお願いして年代の新しい仲間に声掛けをしてOB会参加を誘って戴くなどの活動を実施してきました。しかし、そう簡単には若い世代の増加は進みません。確かに30歳台、40歳台というと年齢的に仕事の関係や家族環境の変化もありOB会への参加が難しい時期でもあり仕方のない面もあります。現に私自身も勤務の関係で関東や九州の滞在期間が長くOB会に参加したのは、関西に戻ってきた55歳の時でした。その場で田村先輩からOB会幹事になるよう命じられたのを思い出します。また、これも難しいことですが、クラブ活動やOB会に対する考え方が、我々の時代と若いOBの皆さんとは変わってくるのも仕方のないことでもあります。商大から県大に移行したこともあり、ただ淡水会の歴史や伝統の大切さOB会と現役学生の絆の必要性を叫んでも、一朝一夕には理解されるのも難しいかと思います。しかし、OB会は勿論OBにとって先輩、後輩の絆をつなぐのに欠かせないものであることは間違いないし、現役の皆さんが活動を継続するうえでもOB会は必要な組織と考えます。それは資金だけでなく様々な面で支援できる存在でありたいと考えています。先日のOB会では最後に恒例の学歌応援歌で会を終えましたが、商大のOBたちが大声で歌う中黙つて円陣を組んでいた現役の学生さんたちを見ながらこの中で卒業してからも、何人が継続的にOB会に参加してくれるかなと考えていました。畠谷会長をはじめとする淡水会軟庭部のお世話を戴いている皆様。日々の活動には大きいなる敬意を払っております。いろいろな課題があるなか、一度に大きく改善を達成することは難しいと思いますが、まさに継続は力であります。日々草の根で一つ一つ継続していくば、結果また90年、100年の集いができると思うし、更に絆を深めていけると信じております。現役の学生の皆様、部の昇格を目指して一生懸命練習してください。そしてテニスの技術と同様に部員の確保にも全力を注いでください。よろしくお願いいたします。とりとめのない乱文をお許しください。

軟式庭球部今昔物語

学部十一回 西山 隆

タイトルを今昔物語としました。今、昔のことを語るということです。

現代版「こうとさいど」の新人生アンケートに倣つて私が入部したときの紹介から始めましょう。

- ① 出身校とその特徴 兵庫県立西宮高等学校 特徴は進学校で当時は校長が厳しい人、モツトーンは質実剛健だった
- ② 身長・体重・体つき 175 cm・75 kg・ガッシリ型（88歳の今は170 cm・60 kgと縮んでしまった）
- ③ 趣味・特技 映画鑑賞・落語家柳亭痴樂の物まね（入部後に現役・OB交流会などで物まねを時々やらされた）
- ④ 好きな食べ物 何でも好き、傍からは「西山は口にするものはあんま（今は忌避語か）の笛でも良いらしい」と言われていた
- ⑤ 入部動機 中学・高校時代から部活は軟式庭球部だつたから、入試合格即バレー部とラグビー部から勧誘があつたが即断つた
- ⑥ 先輩の印象 四回生は近寄りがたい（後に麻雀などの遊びを教えてくれた）、三回生は優しく親切、一浪のため二回生は同輩のよう
- ⑦ 自己PR 猪突猛進型、努力という語が好きだが空回りも多かつた（同僚の故秋元君が「風車に立ち向かうドン・キホーテ」と評してくれていた）

・昭和三十二年（1957年）神戸商科大学入学し軟式庭球部に即入部、二回生の植木君（中学・高校の同期生）と組み、準レギュラーとして個人戦などの試合に出してもらつた。当時の試合はダブルスだけでシングルは無かつた。学内にテニスコートは二面あつたが、運動場の西南片隅に北側高さ2m程の金網フェンスで仕切られただけ、強いスマッシュするとボールが飛び越えてしまうお粗末なフェンスだつた。明石のコートを借りて練習することが多かつた。勉学に明け暮れての一年浪人の反動で一回生はテニスと遊びに没頭し、学業成績は惨憺たるものだつた。

・二回生でレギュラーとなり全ての試合に出場した。軟式庭球部の当時の部長だつた栗田真造教授のゼミナールに三回生から入る希望だつたが、「君のような成績では私のゼミには採れない」とお叱りを受け、勉学にも励み何とか栗田ゼミに入れて頂いた。励むと言つても教室よりテニスコートに居る時間の方が長く、試験の前に故高野君からノートを借りて写本しながらの勉学だつた。余談だが、この年だつたか次の年だつたか定かではないがプロ野球巨人軍が明石で春のキャンプを張つた。明石コートでの練習の合間に見物した。今年6月に89歳で亡くなつた長嶋茂雄選手が入団二年目、新人で大活躍した翌年春だつた。サードで目立つパフォーマンをして練習している傍らで、新入団の王貞治選手がノックの雨を降らされて走り回されていた。そんな時代だつた。

・三回生の昭和三十四年は軽井沢テニスコートで芽生えたロマンスの御縁で皇太子（現上皇）と美智子妃がご成婚、日本国中テニスブームで燃え上がる。我が軟式庭球部にもその余波が押し寄せ、新入生25人以上が入部し部員の約半数を占めた。練習コート不足となり、誰が発案したか二面コートの横に自前で一面コートを作ることになった。搬入した土を部員全員で整地、ニガリを撒いてローラを掛け、常にイレギュラーバンドするけれど何とかコートらしきものが出来上がった。よくこんな事が出来たものだと今でも感心している。部員は和氣あいあいの仲で、休日などによくピクニックに行つたしコンパも良くやつた。この年の合宿地は静岡県浜松市、静岡大学のコートを借りお寺を宿舎にした。寺の住職の申し出で部員全員で座禅を経験した。この年に6部制の関西リーグが発足、我部は4部に配属された。春季リーグ戦で優勝し3部に昇格、秋季リーグ戦でも優勝し2部に昇格すると言つた目覚ましい成績を上げた。日々の部活では組織的な練習をすることもなく、試合に臨んで戦略的な作戦も無かつたのに、不可思議なほどの成績を上げられたのは何だったんだろう。この時代の我が軟式庭球部はチームワークは抜群に良く盛り上がっていった。三回生後半にキャプテンを拝命した。

・四回生のとき部誌を作ることになった。「こうとさいど」である。部員とOBとの交流を深めることと試合成績などの活動を記録に残すことが表向きの目的、実際は資金援助を得るためにOB各位の職場周りをするときのみやげ替わりにするのが本当の目的だった。部員が頑張って取ってきた広告料と部員

から徴収した部費を出版費に充てた。充実した創刊号が出来上がった（私が80歳になつた記念に創刊号の復刻版を作成し寄贈したものが残つているはず、興味がある部員諸君はご覧頂きたい）（「こうとさいど」は後輩諸氏のご尽力で今なお継続されている、このような部誌は他部には無いと思われる、今後の更なる継続をお願いしたい）。この年の関西リーグは春季秋季共に2部の地位を保持し卒業した。



(合宿では座禅も組んだ)

当時の年間部活費は約9~10万円（今の貨幣価値なら約90~100万円）、半分以上の5~6万円（同約50~60万円）は部費として部員から徴収していました。私の場合はアルバイトで稼いだ金を部費に充てていました。記憶では合宿費も部員負担でした。学内に満足なコートがないので放課後明石公園のテニスコートまで練習に通つたり、汗水たらしてコートを手作りしたり、先輩達から寄付を募るために部誌を作つたり、寄付金を頂戴するために先輩諸氏の職場を訪問したり、部費の殆どを部員の負担で賄つたりと、部活をするのも大変な時代でした。今的学生諸君は幸せだなあと思う次第です。昔と比べられない程のこの良き時代が末永く続きますよう、若い諸君の頑張りに期待をしています。



(柳亭痴楽の物まねをする高座の筆者)



(ピクニックの帰路（二列縦隊で合唱しながら行進）



(グラウンド隅のコートとフェンス、筆者と後衛は故高野君)

「東京だより」卒業後半世紀強 軟庭部との縁を振り返ると

学部24回 森山 浩

兵庫県や西日本の大会で優秀な成績を収められ応援に力が入った。リーグ戦では3部からの降格の心配などすることはなかった。

早いもので卒業(1974年)して半世紀強。オイルショック直前の好況で就職も余り苦労せず、1年先輩の時代=モミ刈り? 3回生の冬休み前に内々定では無かつたが4回生の5月解禁、7月内定の就職協定に乗つかり商社に潜り込む事が出来た。関西リーグの時期と重なり会社回りが後手に回り、ゼミ仲間が7月を待たずして複数の内々定を貰っている中、決まらず少々焦つたが土壇場で潜り込んだ会社も卒業してもう8年だ。

さて、軟庭との縁は他愛のない理由だった。中学時代に3年間運動するなら何? 体格や運動神経を考慮、消去法で残った卓球 or 軟庭どちらか、何とは無しに軟庭を選んだ記憶が有る。市内の大会でちょっと勝つては負けを繰り返し3年間を過ごした前衛だった。高校時代は軟庭に執着することなく、その頃ちょうどブームだった卓球に宗旨替え。こんなフワフワした気分で上手くなれる訳無し。1年ほどで退部し後は帰宅部。そんな事もあり、大学では運動系で4年間統けようと心に決め、中学の時に少しかじつた軟庭に落ち着いた。垂水の高丸の古びた木造の建屋に有る部室、入部申込に行つたのだが、まる雑然とし、汗臭さが充满。そんな中に先輩達がデンと構えておられ、大いなる衝撃を受けたのだった。(注・当時は女子学生はほんの一握り、男くさい大学だった)

コートに出れば、走れ走れ&素振り素振り、声出し、水は飲むな、そして玉拾い。ボールの空気調整、コート整備にライン引き。コートは先輩達の手作りで決して良いコンディションではなかった。そんな中、同期は出入りが有つたが続いたのは当方含め3名。1回生時の2~4回生の先輩達は部員数も多く、皆上手でリーグ戦始め近畿六大学、



左から (敬称略) G25 才上、G24 森山、G25 地紙、G29 繁治、G25 永末
@那須ゴルフ倶楽部

単身赴任の父親が海外で事故に遭い逝った等も有つたが、退部する事はなく、後輩を迎える幹部にはなつたのだが、先輩キャプテンの住野さん（学23回、元淡水軟式庭球クラブ会長）からは『心配やな～でも頑張れよ、3部維持頼むぞ』の申し送り。残念ながら同期3人は経験も浅く真面目に練習はするが実力は左程では無し、3回生秋のリーグ戦は4回生（学23回）の方々の力を借りて何とか乗り切り、4回生春は後輩達の頑張りで3部を維持できたのは嬉しくもホロ苦い思い出として焼きついている。戦績はともあれ、振り返れば軟庭部での4年間は実に濃いものだった。

付記：後輩達が2部に昇格したのにはビックリさせられるとともに流石と納得したものだ。昇格の原動力を担つた学25回のキャプテン三宅さんは就職先も同じだったが難病で早世されたのは残念至極だ。

今回、4月に上京した淡水軟式庭球クラブ豊谷会長を交え数名で会食した際、学29回繁治さんから出稿の依頼を貰いPCに向かい筆おこしをしていると、思い出がすんなりと出てくることにビックリ、まるでDNAに刷り込まれていたようだ。残念な事は同期2人と連絡が途絶えてしまっている事。卒業、就職などの環境変化、調べる努力を怠つたことが今となっては悔やまれる。2年半関西勤務後はずつと東京（途中3年弱海外駐在）だが、関東在の1年後輩達からの声掛けが有り軟庭では無いがゴルフや会食を通じて今も楽しくやらせて貰つている。後輩を通じて人数は少ないが更に下の後輩達とも繋がり、4年間の濃い軟庭部での活動が有ればこそと感謝している。

「こうとさいど」に関しては経費捻出為のOB回りを印象深く覚えている。のほほんとした世間知らずの学生の身、名簿を頼りに会社にTELし、時に会つた事も無い大先輩にアポ＆詰め襟姿で面談し賛助金の要請するのドキドキものだった。又、横浜市大との定期戦で横浜に遠征した際 土地勘のない関東で諸先輩を訪ねたのも良い思い出だ。

卒業後早いもので半世紀強、年金頼りの後期高齢者直前となつた今、花鳥風月を目当てのウォーキング（嫁さんに言わせると徘徊）に励んでいる。



左から（敬称略） G25 地紙、G25 永末、G29 繁治、G24 森山、G25 才上

公園内のテニスコートから硬式テニスの打球音に交じり、たまに軟球を打つ軽やかな音が聞こえてくると思わず足が止り見に行ってしまう。やっぱりDNAに刷り込まれているようだ。

現役の皆さん、暑さ・寒さに負けず、軟庭（ソフトテニスと言った方が良いのですかね？）頑張って自分を磨いてください。頑張りや努力は何時も正解や結果をもたらすとは限りませんが、そのプロセスで得られたものは何事にも変えられません。後々じんわり効いてくる漢方薬の様なものですね。

先輩・後輩の皆さん、タガが外れたような気候ですがくれぐれも健康に留意され、自愛されますように。フレーフレーフ 神戸商大＆兵庫県立大 軟式
庭球部関係者の皆さんに繁荣あれ！

写真は学29回繁治さんが手配してくれた名門那須ゴルフ倶楽部での1泊2ラウンドの様子です。酷暑の8月18～19日でしたが、爽やかな高原での楽しいプレーと成りました。



左から（敬称略） G25 永末、G29 繁治、G25 地紙、G25 才上、G24 森山
@那須ゴルフ倶楽部 夕食で一杯

宝塚テニスだより

学部29回 龜谷 淳一

宝塚ソフトテニス協会所属の商大OB近況です。

協会理事長のIさん、膝が全く言うことを聞いてくれません。相手からのショートボールを取りにいく様は、一人なのに一人三脚を思われる痛々しいステップ。かつてのプレーが復活するよう早い完治をお祈りします。

Hさん（後衛）は、時折ギヤラリーやがごよめく（？）ボレーを披露。OB会ご参加の湊先輩からは「前に行つたら戻られへんのとちやうか！」と痛いところをつかれた（→正解）ものの、ピンチをチャンスに変える努力には脱帽です。来年は、いよいよ前衛デビューか？

Oさんは、相変わらず娘のため、孫のために馬車馬のような激務に励んでいるせいか、コート上で疲れがどつと出るシーンを見かけることが多くなったような。その人柄から、本協会の会計、金庫番でもあります。

Hさん（前衛）は今年度6場所全休を宣言して、コートには顔を見せないで、全国城巡りと、四国八十八か所巡礼で、これまでの人生の禊（みそぎ）中とか。来年度は清浄な体での復帰を期待しています。



昨年のOB会では、膝痛でプレーできなかつた私は、その後リハビリを継続して、現在は一日3kmジョギングと週2回のテニスを楽しんでいます。朝夕の全身ストレッチで体幹バランスの改善と、足の関節・筋肉の可動域を広げるものです。また、浴槽の中で膝の屈伸運動とマッサージも続けています。認めたくないものの、体のあちらこちらが老化しております、日々のメンテは欠かせんね。

最後に、商大、県大OB・OGのみなさん、是非宝塚ソフトテニス協会にお越しください。西宮、伊丹、川西、芦屋、神戸、尼崎などからも宝塚と一緒にテニスを楽しんでいます。詳しくは、当協会HPをご覧ください。



女子部創設メンバー有志で旅行

学部30回 桑田 康子

令和7年9月某日 神戸、大阪在住の女子部創設メンバー有志で三重県に旅行に出掛けました。車3台に分かれて出発です。朝出る時は快晴だったのに雲行きがあやしくなりました。

この先どうなりますことやら。

小雨が降りしきる中、無事目的地に到着です。

三重県在住の2人と合流し、お昼ごはんは、桑名の蛤御膳を美味しく頂きました。

久しぶりの再会で、皆さんおしゃべりが止まりません。

三重県はとても広いですね。ナビで検索していても、駐車場が広すぎてなかなか皆さんが出いません。

早めに長島温泉にチェックインして温泉を楽しむことにしました。

バスで隣にある湯あみの島の温泉に直行。男女合わせて17種類の露店風呂や内風呂がそろっているスケールの大きい温泉です。ゆっくりと温泉で癒されたあと、ふろ上がりのビールの美味しいかったです。

そのあとは、お待ちかねの夕食です。バイキングでごちそうを堪能しました。まだそのあとのお楽しみが待っています。

お部屋に帰つてからの宴会です。

美味しいお酒と厳選されたおつまみ、またまたおしゃべりが止まりません。お隣の部屋の人ごめんなさい。

翌朝、二日酔いの人もいなくて、朝風呂に直行です。

さて2日目は、なばなの里で色なお花に見とれ、特にベニシアガーデンは圧巻でした。天候が良くなくて、御在所岳のロープウ

エイに行けるかは微妙でした。運任せで上つてみることにしました。

全長2161m 12分間のロープウェイでは最初は景色が見えていましたが、徐々に霧がでてきて何も見えなくなりました。ロープウェイを降りたら、観光リフトです。小雨の中傘をさして乗りました。琵琶湖が見下ろせるといわれる望湖台に着きました。

悪天候でしたが、琵琶湖が見えた時は歓声があがりました。

熟女パワーってすごいですね。色々とお土産を買い無事に帰途につきました。



「全日本シニアソフトテニス選手権大会65歳の部で優勝しました」

学部31回 指宿 瞳仁

表記大会が9月20日、21日しあわせの村で開催され65歳の部で優勝しました。

シニアの大会は50歳の部、55歳の部、60歳の部のように5歳刻みに分けて実施され、私は65歳の部に出場しました。参加ペアは、95組で予選とかではなく、それぞれの県の連盟に登録すれば参加できます。今回は、北海道から鹿児島まで参加者があり実績のある方がたくさん参加していました。試合はトーナメントで初日3試合、2日目4試合を戦い、幸いにも優勝することができました。今回のゲーム運びとしては、前半はショートボールで前衛を攻撃し、後半は前衛の上を中ロブを交えて攻撃しました。それと緩いですが、ファーストサーブの確立を上げたことが勝因かも。

これからも体に気を付けてテニスを続けていこうと思います。

特別功労賞の贈呈について



学部31回指宿瞳仁様は令和7年度全日本シニアソフトテニス選手権大会ダブルス65歳の部におきまして優勝されました。この輝かしい成績に対して淡水軟式庭球クラブ（OB・OG会）より特別功労賞をお送りし、永くその功績を讃えます。

淡水軟式庭球部クラブ

「2023年卒」

2023・5卒 井上 栄太郎

兵庫県立大学軟式庭球部の現役の皆さん、並びに卒業生の皆様、ご無沙汰しております。2023.5年卒の井上栄太郎です。今年は理解不能なくらい暑い夏となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。こんな中コートで走り回っていたであろう現役の皆さんには尊敬を通り越して恐怖すら感じております。私の近況を報告させていただきますと、“熱のスペシャリスト”になるべく営業活動に勤しんでおります。令和とは思えない仕事環境の中、日々先輩方の叱咤激励を受けながら働かせていただいております。ちょうど今、社会人生活が丸2年経ったところであります。入社前より成長できているという実感は全くありません。いつも持ち歩いている自社製品カタログですら分かっていない部分が多くありますが、メンタルだけは強くなつたんじやないかと感じております。良くないとは分かっているのですが、ついつい本題よりもアイスブレイクに力が入ってしまいます。世の中本当に色んな人がいますので、もちろん行きたくない時もありますが、面と向かってお客様と真剣な仕事の話をするということには非常に面白さを感じております。今、私の大学時代を振り返つてみると、「人生の夏休み」とはよく言つたもので本当に有意義な時間だったなあと思います。戻れるなら今すぐにでも戻りたいくらいです。卒業してから私が思う大切なことを2点、現役の皆さんにこの場をお借りしてお伝えさせていただこうと思います。

1つ目は、時間は有限だということです。テニス、飲み会、バイト、勉強、旅行、恋愛、就活、何でもいいですが、何か1つでも全力で取り組んでいることは今あるでしょうか。学生生活は（基本的には）たつた4年間しかありませんが、人生の中で1番自由に時間を使える期間です。今ベットの上でゴロゴロしながらこの文を読んでくれている人、いますよね！笑。私もコロナ禍は特にベットから動かない日々を送っていました。このダラダラ時間こそ大学生の特権みたいな所はありますが、この時間を社会人になつてから取り返すことはほぼ不可能です。皆さんが今取り組んでいるもの、興味のあるものがあるなら、少しでも多くそれに時間を使って欲しいと思います。

2つ目は、単位についてです。特に4回生の皆さん、卒業までの単位は取り終わっているでしょうか？単位取り終わっている方、素晴らしいです。何も言うことありません。単位取り終わっていない方、何なら2桁単位残っているという方もいるのではないか。私もそうでした。そんな皆さんに覚えておいて欲しいのが、4回生ブーストなるものは基本的に存在しないということです。確かに何故か60点を付けてくれる教授がいるのも事実ですが、9割方そんな事はしてくれません。それが4回生後期だとしても同じです。3月頭に形上「成績異議申し立て期間」が設けられていますが、取り合つてもらえません。私の様にシンプルな怠慢による学生延長をする部員が今後出てこないことを切に願っています。

OB・OGの皆様へ、皆様のご支援のおかげで、軟式庭球部は何不自由なく活動を続けることができております。今後も、現役部員たちが変わりなく活動できるよう、引き続きご助力を賜りますようお願い申し上げます。私達OB・OGも軟式庭球部の一員として、共に部活を支えていけることを誇りに思つております、最後になりますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。今後とも、軟式庭球部への変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新卒生の言葉

「加藤 雪菜」

「皆様お久しぶりです。2025年卒の加藤雪菜です。OB・OGの皆様、現役生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。私は4月より大阪府職員として府立学校の事務室に配属されました。学校事務には慣れてきましたが、まだ知らないことがたくさんあります。優しい先輩や先生、食堂のおばあちゃん達に助けられ、少しずつ成長しながら、頑張っているところです。

皆様におかれましては、日々の学業や部活動などお疲れ様です。みんなの活動をインスタグラムを通じて拝見させてもらっています。投稿を見るたびに、みんなの楽しそうな様子が伝わって、見てるこちらも元気になれます。私自身も同級生はもちろん、先輩後輩とは仲良く楽しく過ごした思い出がたくさんあります。部活で知り合った人は社会に出た後も支え合える存在になるので、いい関係を築いてくださいね！

一回生の部員も入部してくれて嬉しく思います。厳しい暑さが続きますので、体調には十分気をつけてください。また会える日を楽しみにしています。これからも頑張ってください！

「鈴木 祐登」

皆様ご無沙汰しております。2025年卒の鈴木祐登と申します。卒業生の皆様、そして現役生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

私は4月より行政保健師として保健所で働いています。妊娠期や子育て期の方々、疾患を患有ながらも地域で生活している方々と向き合いながら勤務しております。慣れない部分も多々ございますが、日々の業務に充実さとやりがいを感じながら仕事を楽しむことができています。

現役生の皆様におかれましては、日々の部活動に精力的に臨まれていることと思います。部活動を通じて、技術を向上さ

せることだけでなく、仲間と過ごす充実感なども感じていただければと考えています。大学生としての4年間はあつという間です。思い残すことがないよう、後悔のないよう、今の時間を大切にしてくださいね。その頑張りがきっと、卒業後の生活の糧となります。

今年も多くの部員が入部されたと伺っています。また、女子部のリーグ昇格を知り大変嬉しく思います。男子部女子部問わず、これからも更なる高みを目指して歩んでいってください。

遠くからになりますが応援しています。酷暑の日々が続きますが、どうかお身体にはお気をつけてお過ごしください。また皆様とお会いする機会を楽しみにしています。

「小山 樹人」

OB・OGの皆様、現役生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

私は4月より、成長産業支援事業を行う会社で新卒社員として勤務しております。業務に加えて、会社の事業内容や業界知識の習得、新たなスキルの習得など、日々学びの連続で奮闘しております。特に、起業家や投資家の方々と直接お話しする機会が多く、刺激を受けると同時に、自分の未熟さを痛感することも少なくありません。幸いにも素晴らしい先輩方に恵まれ、分からることはすぐに相談できる環境にあるため、少しずつではありますが、仕事の進め方や会社の雰囲気にも慣れてくれました。

皆様におかれましては、日々の学業や課外活動、本当にお疲れ様です。

折に触れて耳にする皆さんの活躍から、充実した大学生活を送っていることが伝わり、とても嬉しく思っております。

大学時代は、自分の「やりたいこと」や「挑戦したいこと」に思い切って取り組める、かけがえのない時間です。ぜひこの機会を大切にし、興味や好奇心の赴くままに多くの経験を積んでください。

部活動で培った体力や、仲間と力を合わせて一つの目標を成し遂げる経験は、社会に出てからも必ず大きな力となります。そして、その経験はきっと皆さんの自信や人間的な成長にもつながるはずです。

これからも、一步一歩を楽しみながら、思い切り大学生活を満喫してください。皆さんのがらなる飛躍を心より願つております。

ます。

まだまだ厳しい暑さが続きますが、体調に気をつけてお過ごしください。また皆さんとお会いできる日を楽しみにしております。

「有富 咲菜」

皆様お久しぶりです。2025卒の有富咲菜です。OB・OGの皆様、現役生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。私は4月より営業として不動産会社で勤務をしております。社会人としての在り方と学生の時のギャップを感じることも多く苦戦する日々ですが、先輩、同期に恵まれ楽しく働かせていただいております。最近は暑い中写真撮影に行ったり、お客様のお家の売却をサポートしたりと毎日が学びです。

特に今の時期はクーラーの無い家に行く機会も多く、暑い中部活をしていた夏休みを思い出します。

皆様におかれましては、日々の学業、活動お疲れ様です。時々インスタグラム拝見させてもらっています。投稿を見るたびに大学生活でこの部活に入り、楽しい時間を過ごすことができて良かつたなと思うと同時に、もう大学生には戻れないのかと少し寂しくなります。

楽しかったこと、苦しかったことも含め部活での経験は役に立つと社会人になつた今だからこそ自信を持つて言えます。長いようで短い大学生活を後悔しないよう、やりたいことを沢山やってください。

厳しい暑さが続きますが、みなさんのことを応援しております。また会える日を楽しみにしていますので、皆様体調に気をつけてお過ごしください。

「三原 聖愛」

皆様お久しぶりです。2025卒の三原聖愛です。

OB・OGの皆様、現役生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

私は4月より神戸の食品商社に入社し、社会人生活をスタートしました。8月末まで研修を受け、9月からの本配属に向け、毎日勉強に励んでおります。優しく尊敬できる先輩方やお互いに高め合える同期にも恵まれ、毎日楽しく充実した日々を過ごしております。最近、休みの日にテニスをしながら大学生活を思い出し、本当に人と環境に恵まれた4年間だったと改めて感じます。一緒にテニスができる仲間がいることやその環境があること、応援してくださる方々がいること、部活動を通してたくさんの経験ができたことにとても感謝しています。そして、今後もこの軟式庭球部で、現役生が多くの人たちと出会い、思い切りテニスをしながら、たくさんの経験を積める場であり続けることを願っております。

日頃から、現役生の日々の活動や大会の結果などインスタグラムを通じて拝見し、嬉しく思うと同時に自分も頑張らなくてはと、軟式庭球部の存在自体が私の心の励みになり、活力をもらっています。これからも皆様のご活躍を心より応援しております。

厳しい暑さが続きますが、OB・OGの皆様も、現役生の皆様もお体にお気をつけてお過ごしください。また皆様とお会いできる日を楽しみしております。

「現役・OB・OG交歓会、今年も開催」

(事務局長 学部35回 伊藤 寿浩 記)

令和7年10月11日(土)、現役・OB交歓会(テニス・対抗試合、OB総会、懇親会)が今年も母校(学園都市キャンパス)にて開催され、盛会裏に終えることができました。9時半の集合時間には軽い通り雨に遭いましたがその後は天候に恵まれ、良い水まきになつたねと冗談を言いながら、10時前からはテニスコートで現役とOB・OG諸氏がラケットを握り、楽しそうに汗を流しました。現役との対抗試合(OB年配者は現役女子部と対戦)も行われ、最近は例年のことですが現役に軍配が上がりました。

テニスコートでの写真撮影を終え、15時から食堂で淡水軟式庭球クラブの第36回定期総会(OB総会)を開催し、収支決算、次年度収支予算、会則(年会費)改定、こうとさいど(軟式庭球部部誌)のウェブ化、近畿六大学リーグ戦記念大会への選手選出などを決議しました。畠谷会長の開会挨拶、繁治副会長の閉会挨拶でも現役の強化・リーグ昇格、そのための部員の確保、OB・OG諸氏の交歓会への参加アップなどを今後の課題として挙げられました。また、近畿六大学リーグ戦の会長である学部23回の湊氏から近畿六大学各校の活躍等近況報告や近畿六大学75周年記念大会などについても話がありました。



引き続き行われた懇親会では、各テーブルで食事をとりながら現役とOB・OGの交流が図られ、その合間に現役とOB・OG諸氏から自己紹介や近況報告が行われ、また学部16回の音田先輩による思い出話などで大いに盛り上りました。最後に全員が肩を組んで恒例となつた学歌、応援歌を斎唱し、エールで締め括りました（終了時間は17時30分）。本当に楽しい一日になりました。

現在、現役の男子部は関西リーグ5部（秋は残留）、女子部も5部（春には4部昇格、惜しくも秋に5部降格）です。選手層（男子部15名・女子部17名、マネージャー除く）に不安を抱えています（特に男子1回生が1名）が、今後とも部員をしつかり確保し、勝てるテニスを目指してもらいたいと思います。

最後にOB・OG諸氏におかれましては、これまで以上に現役の指導、試合の応援などにご協力いただきとともに、現役・OB交歓会へお誘いのうえ多数の参加並びに現役支援に使う年会費の納入をよろしくお願ひいたします。新しい執行体制のもと、

現役・OB交歓会へもっとと参加いただけけるよう準備し案内してまいりますので、来年（令和8年）10月10日（土）に是非お会いしましょう。



年会費 納入者名簿（2024年10月1日～2025年9月30日）<令和7年度>

年会費の納入を頂いた方々は次の通りです。ありがとうございました。

学 09 北澤 弘
学 16 音田武敏 三須義憲
学 17 藤本 元 三田和行
学 20 立岩孝好
学 22 今川博文
学 23 住野幸男 湊 和義 前田成明
学 24 森山 浩
学 25 才上隆司 地紙祥雄 永末裕明
学 26 田中義之 西 康弘 稲井順三
学 27 田中祥子 磯上量政 高村捨雄 兵頭 尚 松田 誠 韋 建廣 吉富敦子
畠谷雅子
学 28 畠谷一郎 岡崎 肇 細場哲哉 羽室 育 瀬藤友子 加納叔子 組橋ゆり
坪多晶子 中井朱美
学 29 繁治義信 亀谷淳一 中川則人 堀久美子
学 30 近藤雅仁 桑田康子 常深映子 林 昭雄
学 31 指宿睦仁 安井真一 高田知枝 合田正人 脇田康嗣 小河賀津子 馬渡淨志
学 32 畠谷明弘
学 33 岡田武彦 横野祐一
学 35 伊藤寿浩
学 39 前田光博
学 47 松岡信一
学 53 西村麻衣子
2012 守岡賢一郎
2017 萩原翔汰
2018 宇仁菅駿
2020 村岡 透
2021 萩原楓華
2022 福本一貴
2023 井上柊太郎 渡辺和哉 園部修一郎
2024 福山真格 西海花歩 山口桃奈 手塚麻緒 横山由季

以上<敬称略、順不同>

特別寄付を頂いた方（2025年8月6日～11月13日）

当クラブ（OB・OG会）の収支ひつ迫と近畿六大学75周年記念大会の費用が嵩むことから特別寄付をお願いしたところ、次の方々から特別寄付をいただきました。

当寄付金は、近畿六大学75周年記念大会と現役支援等の費用に充当させていただきます。ありがとうございました。

寄付額 45,000円

学50 稲田佳弘

寄付額 10,000円

学23 住野幸男	学29 繁治義信
学23 湊 和義	学31 安井真一
学26 田中義之	学53 西村麻衣子
学27 田中祥子	
学27 磯上量政	
学28 畠谷一郎	

寄付額 5,000円

学17 三田和行	学31 指宿睦仁
学27 吉富敦子	学31 脇田康嗣
学28 岡崎 肇	学31 合田正人
学28 細場哲哉	学31 竹之内総一郎
学28 中井朱美	学33 岡田武彦
学28 濑藤友子	学33 大城戸弥生
学29 中川則人	学33 牛尾洋二・みさ子
学30 近藤雅仁	学35 伊藤寿浩
学30 桑田康子	
学30 常深映子	

寄付額 3,000円

学33 横野祐一
2025 小山樹人

以上 <敬称略、順不同>

現役生（主将）の言葉

この度、次期男子部主将を務めさせていただくことになりました、国際商経学部2回生の藤村健吾と申します。男子部を代表してご挨拶させていただきます。現在、男子部では4回生6名、3回生5名、2回生3名、1回生1名、マネージャー3名の計18名で活動しています。新入生も加わり、日々の活動が活気に溢れています。

男子部では正規練習を週3日にして約1年が経過し、実戦形式の練習をする機会が増えて、有意義な練習を行うことができております。まだまだ未熟な部分も多いため、練習メニューの案を聞くなど周りの方々に支えながら取り組んでいます。が、今までのような活気のある部活動を維持できるように努力してまいります。日々の練習では、学年関係なくアドバイスし合いそれが切磋琢磨し、全員で上手くなるために取り組んでいます。また、これからは、試合に向けて様々な経験ができるよう練習試合をしていきたいと考えており、練習試合で明らかになつた課題を分析して練習メニューに加えるなど、試合で勝つためにできることを一生懸命行なつていきたいと思つております。

現在、男子部は関西リーグ5部に所属しております。今年度の春季リーグ戦では、2勝3敗で4位という結果になりました。昇格に向けて日々練習を熱心に行つていたために、前年度の秋季リーグ戦同様非常に悔しい結果となりました。今後への課題や目標などそれが取り組むべきことが明確になつた機会でもありました。今年度の秋季リーグ戦では昇格できるようチーム一丸となつて精進していきたいと思います。

最後になりましたがOB・OGの皆様、日頃からご支援、ご声援いただきありがとうございます。今後この部活動をより一層発展させ、良い成績を残せるよう、部員一同練習に励んで参りますので、弊部への変わらぬご支援、ご声援のほど、よろしくお願い致します。

（男子部次期主将 藤村健吾）

皆様いかがお過ごしでしょうか。次期女子部主将を務めさせていただきます、看護学部2回生の泰川佐那と申します。

現在、女子部は4回生7名、3回生3名、2回生2名、1回生4名、マネージャー2名の計18名で活動しています。新入生も加わり、より一層活気に満ちた部活動となつていることを大変嬉しく思います。

今年度の1回生は、初心者から経験者までレベルは様々ですが、練習に熱心に取り組んでおり、女子部に良い刺激を与えてくれています。人数は少ないながらも、互いに声掛け合いながら士気を高め、日々の活動に励んでおります。練習では、基礎の徹底に入れるとともに、試合を通して見つかった課題に一つひとつ真摯に取り組み、克服に努めております。これからも日々研鑽を重ね、リーグ戦では一試合でも多く勝利できるよう、部員一同精進してまいります。

最後になりますが、OB・OGの皆様には、平素より温かいご支援とご声援を賜り、心より御礼申し上げます。今年度の春季リーグ戦では、念願であった4部昇格を果たすことができました。私たちが恵まれた環境のもとで日々の活動に励むことができ、このような結果を出すことが出来たのもひとえにOB・OGの皆様のご支援と、温かく見守ってくださるお気持ちのおかげであり、深く感謝しております。

今後ともご指導・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

(女子部次期主将 泰川佐那)

「夏季強化合宿について」

夏季合宿が、8月26日（月）～8月29日（木）にかけて兵庫県加西市青野運動公園アオノテニスクラブにて行われました。

今年の合宿は例年より人数が少ない中での実施となりましたが、その分、一人ひとりに合わせたきめ細やかな練習が行えたことが大きな収穫でした。自主練習の時間も活用し、学年や男女の垣根を越えて教え合ったり、苦手なプレーがある部員同士で協力して練習する姿が見られました。その結果、各自が課題を意識しながら、技術向上に努めることができたと思います。

天候にも恵まれ、炎天下の中でも部員全員が目標を持つて集中し、基礎練習に加えて応用練習にも積極的に取り組みました。今回の合宿で培った技術や経験を、これから練習試合や大会の場で活かし、更なるレベルアップにつなげてほしいと考えています。

今後もリーグ昇格を目指し、女子部一丸となつて練習に励んで参ります。引き続き、ご支援・ご声援のほどよろしくお願ひいたします。

（女子部旧主将 塚田春菜）



質問

① 出身校とその特徴	② 身長・体重・体つき	③ 趣味・特技	④ 好きな食べ物	⑤ 入部動機	⑥ 先輩の印象	⑦ 自己PR
------------	-------------	---------	----------	--------	---------	--------



大高 結翔（グローバルビジネスコース）

① 姫路飾西高校

ただの自称進です、。

② 170cm

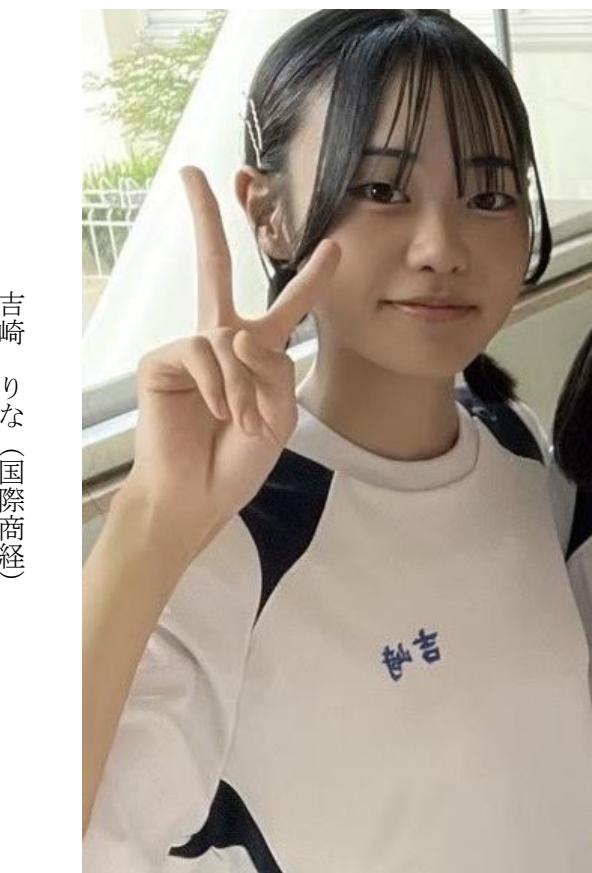
③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 体を動かすこととアニメを見ること

唐揚げ

① 部活の雰囲気がすごく良かつたから

全員が優しくて、メリハリがしつかりある頼れる人たち！

まだまだ実力が先輩らに劣っているので、これからしつかり練習していきたいです！





- ① 明石北高校
② 何でもできる子が多い
③ 運動全般が好きです
④ 158 cm
⑤ セブンのカリカリコーン(チーズ)
⑥ もう一度テニスをしたくなつたから
⑦ 優しくて面白い
⑧ 暑さにも寒さにも負けず頑張ります！
- ① 静岡県立浜松北高校
② 校則がない
③ 152 cm
④ マンガ・アニメを見ること
⑤ バニラアイス
⑥ 運動したかったから
⑦ 中学の時テニスをやつていたから
⑧ 優しくてみんなテニスが上手
⑨ 楽しみながら頑張ります！



《男子戦績》

◆春季リーグ戦（5部）
★6校中4位

令和7年5月3日、5月4日（土、日）
於：流通科学大学

1戦目

兵庫県立大学東学舎⑤-0 神戸学院大学

大高・鷺池④-1 松倉・廣岡
西川・阪上④-1 八束・越智

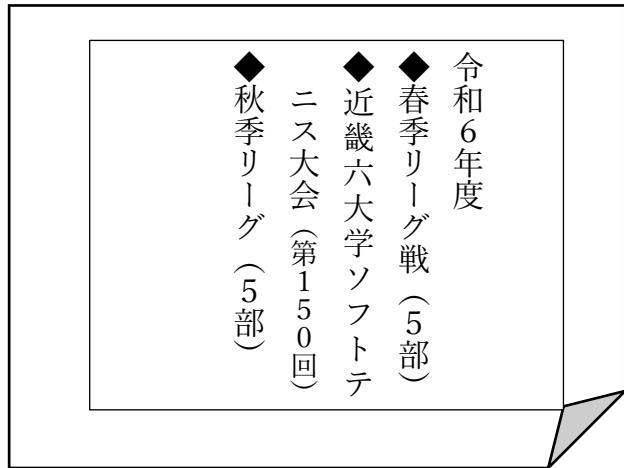
竹蒔④-1 田原

櫻井・御手洗④-3 前田・宮本
藤村・竹田④-2 手島・小林

2戦目

兵庫県立大学東学舎④-1 兵庫県立大学西学舎

西川・阪上④-3 松田・大前
櫻井・御手洗④-2 西山・今福
竹蒔④-0 田中
大高・鷺池④-1 野口・渡辺
藤村・竹田④-0 岸本・平島



3 戦目

兵庫県立大学東学舎2-③流通科学大学

西川・阪上0-④藤本・山口

櫻井・御手洗0-④吉田・渡辺

竹蒔④-2斎明寺

大高・鷺池1-④島田・石原

藤村・竹田④-1善家・久保

4 戦目

兵庫県立大学東学舎1-④大阪公立大学

西川・阪上3-④山本・渡邊

櫻井・御手洗0-④渡邊・加納

竹蒔④-1植田

大高・鷺池1-④甲斐田・木之下

藤村・竹田1-④中蘭・古川

5 戦目

兵庫県立大学東学舎2-③四天王寺大学

櫻井・御手洗3-④塙谷・池尻

竹谷・阪上2-④村上・高畑

竹蒔④-0益田

大高・鷺池④-3森山・植田

藤村・竹田1-④森山・吉田

◆近畿六大学ソフトテニス大会（第150回）

★6校中3位

令和7年6月28日（土）、7月12日、7月13日（土、日）

於・近畿大学

【個人戦】

1回戦

大高・鷺池④-2白石・中元（和歌山大）

藤村・竹田1-④中蘭・生田（大阪公立大）

阪上・御手洗④-0大原・堀井（京都工芸繊維大）

竹谷・加藤0-④渡邊直・加納（大阪公立大）

2回戦

大高・鷺池0-④清水・中川（近畿大）

阪上・御手洗3-④山本・和泉田（大阪大）

【団体戦】 3位

1戦目

兵庫県立大学東学舎0-⑤大阪大学

櫻井・御手洗0-④勝田・西

藤村・竹田 0-④ 藤田・堤内

大高・阪上 1-④ 青木ゆ・青木
竹谷・鷺池 0-④ 山本・和泉田

大野・加藤 0-④ 武田・森

2戦目

兵庫県立大学東学舎⑤-1京都工芸繊維大学

大高・阪上 ④-0 安達・松下

藤村・竹田 ④-3 村尾・光木

櫻井・御手洗 2-④ 佐藤・山田

竹谷・鷺池 ④-2 日野・中川

大野・加藤 ④-0 open・今村

大高・阪上 ④-1 佐藤・山田

3戦目

兵庫県立大学東学舎⑤-1和歌山大学

櫻井・竹田 ④-1 南・久嶋

藤村・阪上 ④-3 白石・溝上

大高・御手洗 ④-0 東・前田

竹谷・鷺池 ④-2 村山・川島

open・加藤 0-④ 宮本・南出

櫻井・竹田 ④-R 宮本・南出(棄権)

4戦目

兵庫県立大学東学舎2-⑤近畿大学

櫻井・竹田 ④-3 藤田・北居

藤村・阪上 1-④ 尾上・松本

大高・御手洗 1-④ 播磨・山室

竹谷・鷺池 0-④ 清水・前川

大野・加藤 ④-0 open

櫻井・竹田 3-④ 尾上・松本

大野・加藤 0-④ 播磨・山室

5戦目

兵庫県立大学東学舎⑤-2大阪公立大学

大野・加藤 1-④ 渡邊・加納

櫻井・竹田 ④-0 丸山・池田

藤村・阪上 ④-2 中薙・生田

大高・御手洗 ④-3 加藤・増原

竹谷・鷺池 0-④ 渡邊・山本

櫻井・竹田 ④-1 渡邊・加納

藤村・阪上 ④-2 渡邊・山本

◆秋季リーグ戦（5部）

★6校中4位

令和7年9月27日、9月28日（土、日）
於・神戸学院大学

1戦目

兵庫県立大学東学舎2-③四天王寺大学

大高・鷺池3-④宮脇・池尻
櫻井・竹田0-④村上・高畑

竹蒔④-2益田

竹谷・御手洗2-④宮脇・田中
藤村・阪上④-1三ツ木・吉田

2戦目

兵庫県立大学東学舎④-1京都工芸繊維大学

大高・鷺池④-0快楽・中川
櫻井・竹田④-3日野・山本

竹蒔④-0大原

竹谷・御手洗1-④安達・山田
藤村・阪上④-3村尾・光木

3戦目

兵庫県立大学東学舎③-2和歌山大学

大高・鷺池3-④宮本・南出
櫻井・竹田④-0前田・中元
竹蒔④-2南

藤村・阪上④-1久嶋・松田
竹谷・御手洗2-④伊藤・溝上

4戦目

兵庫県立大学東学舎2-③兵庫県立大学西学舎

大高・鷺池④-1松田・小田
櫻井・竹田2-④西山・今福

竹蒔④-0高木

藤村・阪上3-④野口・平島
竹谷・御手洗1-④田中・渡辺

5戦目

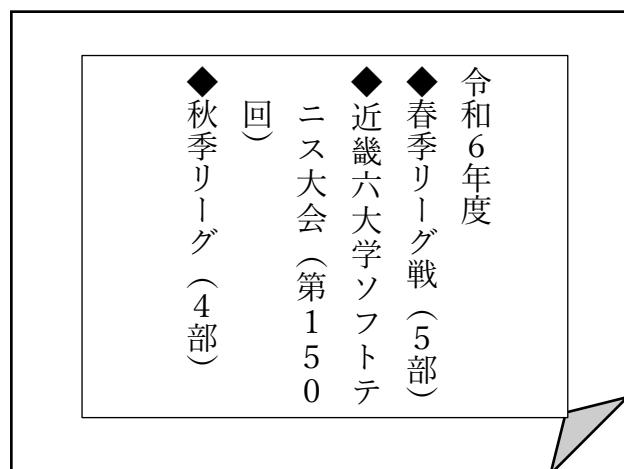
兵庫県立大学東学舎2-③神戸学院大学

大高・鷺池1-④米澤・麓
櫻井・竹田④-2中田・東條

竹蒔1-④前田

竹谷・西川1-④山田・中井

『女子戦績』



◆春季リーグ戦（5部）

★4校中1位 4部昇格

令和7年4月26日（土）

於・摂南大学

4戦目

兵庫県立大学東学舎②-1京都女子大学

泰川・鈴木④-1村永・護城

岡野2-④梅澤

平尾・田中④-2松岡・金城

1戦目

兵庫県立大学東学舎②-1滋賀大学

泰川・鈴木④-1吉井・山本

岡野2-④林

平尾・田中④-1三崎・中川

◆近畿六大学ソフトテニス大会

★4校中2位

令和7年6月28日（土）、7月12日、7月13日（土、日）

於・大阪公立大学

【個人戦】

1回戦

泰川・岡野1-④南埜・尾郷（近畿大）

岡野・森谷1-④小松・安井（大阪公立大）

塚田・吉崎1-④宮木・宮北（大阪公立大）

【団体戦】2位

1戦目

兵庫県立大学東学舎③-0摂南大学

平尾・田中④-0赤木・中島

岡野④-3山口

泰川・鈴木④-1神田・岸本

兵庫県立大学東学舎1-③和歌山大学

泰川・岡野3-④西原・中東

塚田・生熊0-④松嶋・藤野

岡野・森谷④-0 小野・前田

岡野・森谷1-④ 西原・中東

1戦目

兵庫県立大学東学舎②-1 大阪芸術大学

泰川・鈴木④-1 丸山・藤井

平尾0-④ 山田

兵庫県立大学東学舎③-1 大阪公立大学

塚田・吉崎2-④ 宮木・宮北

泰川・岡野④-2 小松・安井

松本・生熊④-0 長江・内田

松本・生熊④-2 宮木・宮北

2戦目

岡野・田中④-0 OPEN

2戦目

兵庫県立大学学舎0-③ 大阪教育大学

泰川・鈴木3-④ 井口・水野

平尾0-④

岡野・田中0-④ 馬部・佐藤

3戦目

兵庫県立大学東学舎1-② 大阪大学

3戦目

兵庫県立大学東学舎1-② 大阪大学

泰川・鈴木④-1 太田・小川

岡野0-④ 田村

平尾・田中0-④

兵庫県立大学東学舎③-2 大阪大学

速水・花田2-④ 大濱・平尾

泰川・岡野④-2 太田・吉田

松本・生熊2-④ 東田・小川

泰川・岡野④-0 大濱・平尾

泰川・岡野④-1 東田・小川

◆春季リーグ戦(4部)

★6校中6位 5部降格

令和7年9月27日、9月28日(土、日)

於・竜谷大学

兵庫県立大学東学舎1-② 履正社スポーツ専門学校

泰川・鈴木④-2 宍戸・飯田

岡野1-④ 椎名

平尾・田中 3-④東・伊豆丸

5 戰目

兵庫県立大学東学舎 1-②龍谷大学

泰川・鈴木④-0仲安・上田

岡野 0-④瓦井

平尾・田中 1-④山本・福井

令和7年度 軟式庭球部 試合・活動予定

日程		活動(試合)実施・予定	開催場所
4月	26日	関西学生ソフトテニス春季リーグ戦（女子）	摂南大学
5月	3・4日	関西学生ソフトテニス春季リーグ戦（男子）	流通科学大学
6月	28日	近畿六大学ソフトテニス150回大会（男子・女子）	男子：近畿大学 女子：大阪公立大学
7月	12・13日		
8月	中旬	オフ明け（男子・女子）	
	26～29日	夏合宿	兵庫県加西市
9月	2～4日	全国国公立ソフトテニス大会	浅間温泉テニスコート
	28・29日	関西学生ソフトテニス秋季リーグ戦（男子）	男子：神戸学院大学
		関西学生ソフトテニス秋季リーグ戦（女子）	女子：龍谷大学
10月	11日	<u>OB・OG 定期総会・交歓会</u>	別途案内通り
	19日	兵庫学生ソフトテニス新進大会（男子・女子）	神戸松蔭女子学院大学
	25・26日	関西学生ソフトテニス新人大会（男子・女子）	各大学
11月	8・9日	近畿六大学ソフトテニス151回大会（男子・女子）	紀三井寺公園テニスコート
	24日	第3回近畿国公立ソフトテニス大会（男子・女子）	向島テニスコート
3月	8～11日	春合宿	未定

※試合・活動の詳細はホームページにて「兵庫県立大学軟式庭球部」をご検索ください。

令和 6 年度決算報告書（現役）

(自) 令和 6 年 4 月 1 日
 (至) 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 : 円)

収入の部	金額	支出の部	金額
前年度繰越金	¥271,724	連盟登録費	¥94,000
神商会補助金	¥300,000	審判講習会費	¥29,000
自治会補助金	¥73,046	大会参加費（※1）	¥186,500
淡水軟式庭球クラブ補助金	¥250,000	こうとさいど発行費（※2）	¥127,950
〃（練習コート代の助成）	¥50,000	練習コート代（外部）	¥34,500
〃（コート整備）	¥50,000	コート整備費（土、ニガリ）	¥133,160
田中氏ご夫妻コート整備費寄付	¥83,160	ボール代	¥146,000
部室棟 清掃 報奨金	¥60,000	コートブラシ、ネット代	¥55,975
預金利息	¥133	交通費（総会、運営会等）	¥30,090
		ホームページ更新料	¥1,980
		振込手数料	¥4,895
		神商会補助金返金	¥2,101
		次年度繰越金	¥291,912
合計	¥1,138,063	合計	¥1,138,063

《備考》

(※1) 大会参加費

チーム対抗大会参加費	¥12,000
兵庫県優勝大会参加費	¥18,000
近畿国公立大会参加費	¥39,500
令和 6 年度秋季リーグ参加費	¥25,000
兵庫学生新進大会参加費	¥12,000
関西新人大会参加費	¥21,000
近畿六大学春・秋季参加費	¥24,000
令和 7 年度春季リーグ参加費	¥35,000
合計	¥186,500

(※2) こうとさいど発行費

発送費	¥103,950
コピー用紙	¥13,472
事務用封筒	¥4,528
汎用マスター（インク）	¥6,000
合計	¥127,950

令和 7 年 10 月 11 日

淡水軟式庭球クラブ

第 36 回定期総会次第

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議長選出

4. 議事

第 1 号議案 令和 7 年度収支決算

第 2 号議案 令和 8 年度収支予算

第 3 号議案 こうとさいど発行方法の変更 (WEB 化)

第 4 号議案 クラブ会則の改正 (年会費 6,000 円)

第 5 号議案 近畿六大学 75 周年記念大会への参加と選手派遣

5. 報告事項

(1) 令和 6 年度収支決算報告書 (現役)

(2) 現役活動報告 男子部主将
女子部主将

(3) 現役新幹部の紹介

6. 議長解任

7. その他 (近畿六大学リーグの現状ほか)

8. 閉会挨拶

第1号議案

2025年10月11日

淡水軟式庭球クラブ
令和7年度収支決算
自 令和6年10月1日
至 令和7年9月30日

単位 (円)

収入の部		支出の部	
項目	決算額	項目	決算額
前期繰越金	565,424	現役支援金	250,000
年会費収入 ※1	350,000	現役支援実費 ※2	58,000
OB会当日会費収入	45,000	OB会・総会費用	117,933
		通信費 ※3	55,962
		会議費 ※4	67,201
		振込・振替手数料	4,379
		その他	1,259
		次期繰越金 ※5	405,690
合計	960,424	合計	960,424

(備考)

※1	前年度	420,000 円
	前々年度(創部80周年記念大会)	520,000 円
	前々々年度	370,000 円
※2	練習コート代等 50,000円、ボール代 8,000円の支援	
※3	令和7年8月のOB・OG宛て通知(交歓会ご案内)にかかる費用 (こうとさいどは別途、現役が作成・送付、費用も支出)	
※4	役員会 5回開催(役員交通費実費、現役参加費用含む)	
※5	次期繰越金 郵便振替口座残高 現金	298,289 円 107,401 円 405,690 円
	合計	

第2号議案

2025年10月11日

淡水軟式庭球クラブ
令和8年度収支予算
自 令和7年10月1日
至 令和8年9月30日

単位 (円)

収入の部		支出の部	
項目	予算額	項目	予算額
前期繰越金	405,690	現役支援金	250,000
年会費収入	470,000	現役支援実費	60,000
OB会当日会費収入	80,000	OB会・総会費用	150,000
特別寄付収入	200,000	近六記念大会費用	150,000
		通信費	50,000
		振込・振替手数料	10,000
		会議費、その他	80,000
		次期繰越金	405,690
合計	1,155,690	合計	1,155,690

第3号議案 こうとさいど発行方法の変更 (WEB化)

こうとさいど第65号（2025年11月発行予定）から、次のとおりWEB（電子）化を行いインターネットを通して閲覧できるようにし、紙冊子での発行・送付を取りやめる。

- 兵庫県立大学軟式庭球部（東学舎）のホームページから閲覧できる
- 翌年のOB・OG・現役交歓会のご案内時に、こうとさいど閲覧用QRコードを送り、このQRコードをスマホ等で読み取ることでこうとさいどが閲覧できる

なお、こうとさいど第65号（2025年11月発行予定）については、2024年10月以降に年会費の納入を頂いた方へは、紙冊子でも送付する。

第4号議案 クラブ会則（年会費）の改正

別紙、淡水軟式庭球クラブ会則のとおり

第4号議案 淡水軟式庭球クラブ会則の改正

第一章 総則

第一条 本クラブは、淡水軟式庭球クラブと称する。

第二条 本クラブは、会員相互の友情を深める事をもつて目的とする。

第三条 本クラブは、目的を実現するため次の事業を行う。

- 1 会員相互の親睦を深めるための行事。
- 2 兵庫県立大学軟式庭球部への援助および助言。
- 3 その他、前項に関する事業。

第四条 本クラブは、事務局を兵庫県立大学神戸学園都市キャンパス軟式庭球部内におく。

第二章

第五条 本クラブは、次の会員により構成する。

- 1 名誉会員 役員会に於いて推薦を受けた者。
- 2 正会員 神戸商科大学及び兵庫県立大学軟式庭球部に在籍した者。
- 3 準会員 神戸商科大学及び兵庫県立大学軟式庭球部所属部員とし、卒業と同時に正会員とする。
- 4 補足 なお、前記第二項及び第三項に該当しない者であっても、役員会の承認を以つて正会員とする事ができる。

附則

1 第四条、事務局連絡先は、本クラブ事務局並びに準会員主務の自宅とする。

2 第十三条、年会費納入方法は左記口座宛郵便局振替とする。

口座番号 01110-5-70645

加入者名 淡水軟式庭球クラブ

3 第十三条の年会費は、令和七年十月十一日改正する。

顧問 若干名
参与 一名
会計 二名
会計監事 一名
事務局長 一名
副事務局長 一名

第七条 本クラブの役員は、クラブ総会において選任する。

第八条 本クラブ役員の任期は二年とする。但し、再任は防げない。

第四章 会議

第九条 本クラブは、毎年一回定期総会を開く。

第十条 必要に応じて会長は役員会、臨時総会を招集する。

第十一条 定期総会、役員会の議長は隨時選任する。

第五章 会計

第十二条 本クラブの経費は、会費及び寄付金をもつてこれにあてる。

第十三条 本クラブの年会費は、六千円とする。但し、名誉会員、準会員は除く。

第十四条 会計年度は毎年十月一日に始まり、翌年九月三十日に終る。

第十五条 本クラブの会則は、クラブ総会の決議により改定することができる。

第六条 本クラブは次の役員をおく。

会長 一名

副会長 若干名

常任幹事

第5号議案 近畿六大学75周年記念大会への参加と選手派遣

近畿六大学ソフトテニス大会も今秋75周年、151回大会を迎えておりますので、その記念大会（OB大学団体対抗戦）が開催されることとなりました。

つきましては、当クラブ（OB・OG会）からも当該記念大会（OB大学団体対抗戦）に参加し選手を派遣するとともに、必要とする費用の実費相当額を支援することとしたい。

1. 記念大会の概要（既にOB・OG宛て8月に案内済み）

実施日：2025年11月8日（土）9時集合

場 所：和歌山つつじが丘コート（インドア3面）（雨天決行）
(和歌山市つつじが丘4丁目4)

宿泊懇親会：ガーデンホテル「はやし」（19時30分開始）

対抗戦：年代別4ペアの点取り戦（勝ちゲームの総計で順位を決定）

①卒業～34歳、②35歳～49歳、③50歳～64歳、④65歳以上
(複数人数のエントリーも可)

2. 派遣選手について

10名程度

3. 選手派遣に係る費用の支援について

(1) 選手への支援

必要とする実費相当額を支援したい。（1名あたり15,000円程度）

(2) 支援金の支出財源

当クラブの収支ひつ迫と近畿六大学75周年記念大会の費用が嵩むことを理由に、特別寄付（受付期間9～10月）をお願いしているところです。

まだその途上ですが、この特別寄付で集まった資金を当クラブの収入として受け入れたうえで、当クラブの費用として支援金を支出したい。

4. 本件に係る当クラブ会長への一任について

特別寄付で集まる資金も確定しない状況であり、上記内容を基本にしつつ、選手派遣（人数を含む）並びに支援金について当クラブ会長に一任をお願いしたい。

淡水軟式庭球クラブ役員名簿

(令和 7 年 10 月 11 日)

役員	氏名	期	氏名	期	氏名	期
会長	畠谷 一郎	G28				
副会長	繁治 義信	G29	桑田 康子	G30	近藤 雅仁	G30
	安井 真一	G31	大城戸 弥生	G33		
顧問	中川 剛廣	G15	八木 紘二	G15	鳥川 光春	G20
	住野 幸男	G23	湊 和義	G23	永末 裕明	G25
	田中 義之	G26	田中 祥子	G27		
参与	小橋 寿一	G19	河本 圭司	G35		
常任幹事	音田 武敏	G16	阿部 和年	G21	市場 正利	G21
	西村 和夫	G25	才上 隆司	G25	飛田 俊紀	G26
	稻井 順三	G26	高村 捨雄	G27	磯上 量政	G27
	加納 叔子	G28	亀谷 淳一	G29	畠谷 明弘	G32
	前田 光博	G39	松岡 信一	G47	佐藤 昭	G55
	衣笠 喜之	G55	本庄 浩人	G57		
	小林 耕輔	2009	服部 保和	2010	西村 幸司	2011
	河野 京一郎	2016	山本 敏之	2017	村岡 透	2020
	井上 栄太朗	2023				
事務局長	伊藤 寿浩	G35				
副事務局長	宇仁菅 駿	2018				
会計	安井副会長が兼務	G31				
会計監事	指宿 瞳仁	G31	岡田 武彦	G33		

現役名簿

(2025年10月1日時点)

男子部 18名

学年	役職	氏名	学部	出身校
4		竹蒔 宏基	社会情報	姫路
		西川 寿一	国際商経	桐蔭
		岡田 敦生	社会情報	長田
		大野 颯太	社会情報	大阪星光学院
		小田 光彦	国際商経	飾磨
		櫻井 拓実	国際商経	平城
	マネージャー	後 美優	看護	米子東
	マネージャー	大田 海央	看護	舟入
3	前主将	阪上 幸太郎	国際商経	兵庫
	前副務	竹田 颯斗	国際商経	加古川西
	前主務・会計	鷺池 卓郎	国際商経	須磨東
	前こうとさいど係	山田 碧海	国際商経	長田
		竹谷 康佑	国際商経	長田
2	新主将	藤村 健吾	国際商経	加古川西
	新副務	御手洗 樹	国際商経	兵庫
	新主務・会計 HP 係	加藤 稜大	社会情報	西宮
	マネージャー 新こうとさいど係	山崎 桜空	国際商経	金沢商業
1		大高 結翔	国際商経	姫路飾西

女子部 18名

学年	役職	氏名	学部	出身校
4		鈴木 春香	国際商経	西宮
		田中 愛子	社会情報	御影
		中川 陽円	国際商経	徳島北
		稻田 もえ	社会情報	加古川西
		安達 和紗	国際商経	北須磨
		平尾 涼香	国際商経	脇町
		鈴木 百葵	看護	姫路西
	マネージャー	八尋 菜音	国際商経	北須磨
3	前主将	塚田 春菜	国際商経	敦賀
	前主務・会計	岡野 有希	国際商経	姫路商業
		森谷 真帆	国際商経	東洋大学附属姫路
	前 HP 担当 マネージャー	嘉藤 千紗	国際商経	明石北
2	新主将	泰川 佐那	看護	市立西宮
	新主務・会計	岡野 みづき	看護	四条畷
1		花田 未羽	国際商経	広島
		吉崎 りな	国際商経	加古川東
		生熊 夏実	看護	浜松
		松本 若菜	国際商経	明石北

編集後記

「こうときいど」第65号をお送りします。

先輩方が繋いでくださったこうときいどを、今年も無事完成することができ安心しております。現役生が一つ一つ心を込めて、仕上げておりますので、気に入つてくださいね。

これからもこの「こうときいど」がOB・OGの方々と現役とをつなぐ架け橋になればと思っております。

最後になりましたが、発行にあたりご寄稿していただいた方々、ご意見くださいました方に感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。

〈兵庫県立大学軟式庭球部 メールアドレス〉

syssy.y0730@gmail.com

<淡水軟式庭球クラブ（OB・OG会）の
こうときいど担当者>

桑田 康子：ykjma88685@yahoo.co.jp

大城戸 弥生：fu7.suma1@gmail.com

発行年度 令和7年11月

発行代表者 兵庫県立大学 3年生 山田 碧海

2年生 山崎 桜空